

日本の海岸線を歩く会 行動報告書(第1回若狭湾歩行)

報告者 篠崎次郎、斎藤篤二

1. 概要

地域分類	石川県(1日目)、福井県(2日目～4日目) (若狭湾を目標に金沢市近郊から日本海海岸を歩く)
歩行区間	スタート地点:石川県かほく市宇野気
	ゴール地点:福井県南条郡河野村甲楽城(かぶらぎ)
実施期間	2015.4.6～4.9
全歩行距離	142km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	篠崎次郎	76	4日	
2		松田治男	62	3日	
3	情報収集	松本明子	65	4日	
4	情報収集	松本美和	50	4日	
5	会計・記録	斎藤篤二	76	4日	

3. 歩行の概要

	月日	出発地～到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	4/6	かほく市宇野気～金沢市打木町	22km	篠崎次郎、松田治男、松本明子、松本美和、斎藤篤二	
2	4/7	金沢市打木町～加賀市塩屋町	43km	上に同じ	
3	4/8	加賀市塩屋町～福井市大丹生町	43km	上に同じ	
4	4/9	福井市大丹生町～南条郡河野村甲楽城	34km	篠崎次郎、松本明子、松本美和、斎藤篤二	
5					
6					
7		計	142km		

4. 参加費

参加者延べ日数 4日 参加費合計 75,000円(東京金沢往復20,000円込、レンタカー36,500円込)

5. 歩行の詳細

写真等を含めて、以下のページに記載する。

今回から大阪府立大 OB の松田治男さんが参加する。

4月6日(月) 晴れ

開通間も無い北陸新幹線で金沢駅へ 駅で手配してあったレンタカーを借り、前回の歩行終点、宇野気駅へ向かう。駅に着くとまだ小雨まじりであったが歩くのに問題ないようだ。

1 班(篠崎、松田、松本明) 12時50分駅を出発、すぐに海岸線に出て自転車専用道路を歩く。車の心配は無く歩き易いがひたすら海岸線の歩行、単純で変化がない。雲が多く白山は見えない。静かな日本海を見ながら歩く。やがて内灘町に入り、住宅地の中を通り16時20分物づくりセンターの駐車場へ到着。駐車してあるレンタカーで2班を迎えに行く。打木町の郵便局前で合流、宿へ、

2 班(松本明子、斎藤) 13.00 引き継ぎ地点栗崎町の「金沢市ものづくり会館」に駐車し、歩行開始。14.00 金沢港湾庁舎、途中「銭屋五兵衛記念館」を見学。16.10 打木町の聖ヨゼフ作業所ゴールに到達。今日の宿は網本の宿「汐の宿」(写真左) 金沢の市内で育ったと言うおっとりした品のいい年配の女将が印象的だった。料理も美味で満足

4月7日(火) くもり。10℃以下で寒い

1 班(松本美和、斎藤篤二) 7.45 宿をスタート。8.00 打木町をスタート。9.00 倉部橋 自転車専用道を西に歩く。11.30 手取川橋の西詰めで昼食。

14.20 安宅の関の安宅住吉神社にゴール、参拝し若い女性神主さんの案内で本殿の曼陀羅絵の説明を受ける。13.50 車で2班を迎えに出発。15.40 「北前船」に到着。

2 班 (松本明、松田、篠崎)

8時40分勸進帳で有名な安宅の関からスタート 天気は曇り、寒波が来ており気温は低い。海岸線からやや中には行った主要道を歩く。片山津IC入口、尼御前岬入口を通り橋立町に入る。今夜の宿がこの町にあるので探して立ち寄り昼食を取る。40分ほど休み13時15分スタート、黒崎経由で片の町に入る。ここから海岸線にある道「多少荒れてはいるが歩けると観光センターで確認」を歩こうと思ったが、地図と様子が違うので通りかかった人に聞いたらこの道を行けば遊歩道があるとの話、しかし道は見つからず舗装道路が続いた。この道は遊歩道が歩けない場合歩こうとしていた道だった。そうこうしている内に足の故障者も出たがなんとか歩き続け下福田、上木町まで来た。遠回りしたこともあって時間は15時30分、あすの歩行を考えると無理も出来ないのでレンタカーの迎いで宿「北前船」(写真右)に戻った。宿着車で「片山津総湯」温泉に浴びに行く(民宿に風呂がない)。17時、宿は古民家の味のある立派な建物だが、襖の間仕切りだけの民宿で、合宿所といった雰囲気だ。ロケ隊のメンバーが6人ほど先に入っており残りゆっくり出来なかった。料理もたいしたことは無かった。

4月8日(水) くもり

1 班(篠崎、松田、松本美)

昨日の歩行残があるので中間点をずらし歩くことにし、宿を8時出る。8時30分 昨日の終点をスタート、気温も低く、北風が強い。芦原ゴルフ場でトイレ休憩、キャデーさんから海岸線に人が歩ける近道があると教えられた。しばらくして海岸線の道に出て教えられた道に出て歩く。近道ではあるが北風がまともに当たり、砂が吹き溜まっているところもあり少々きついが時間短縮が出来た。近道が終わった浜地の集落で昼食13時10分歩き出す。東尋坊を観光し、三国駅近くの公民館でレンタカーを取り2班を迎えに行く。2班に少々トラブルがあり予定の6キロ程手前でピックアップし宿へ。今夜の宿「山根屋」は民宿と言ってもかなりレベルが高く、創作料理で売っている宿。建物も立派で、若い女将のもてなしも良かった。勿論料理も美味で、日本食がベースであるがフランス料理的なアレンジもあり見事なものだった。

2班(松本明、斎藤)

9.10 三國駅に松田さんをおろし三國市の公民館に車を置く。11.50~12.20 川尻町 公園にて昼食。15.00 銚島、15.40 携帯電話の落とし物に気づき 2kmほど戻り運よく見つけた。予定したゴールの手前6km 地点すなわち大丹生町の国見小で今日の終点とする。

4月9日(木) 晴れ

昨日の歩き残しがあり、帰りの予定時間も考え3班にして歩くことにした。女性2人が昨日の残り、今日の予定を男性2人で分けて歩くことにした。

1班(松本明子、美和) 国見小から足見(たるみ)滝

2班斎藤 8.40 足見(たるみ)滝 9.30 越前岬 物静かな名勝地の岬。11.00 宿(やど) 12.00 中継地点の越前かにミュージアム。今日のコースは変化に富み今回で最もダイナミック、最初の8kmは、越前岬など名勝の切り立った海岸線、次に長く暗い玉川トンネル歩道、最後は2.5km 続く珍しい賑やかな漁港の町。 12.20 甲楽城(かぶらき)に車で向かう。

3班篠崎は「越前道の駅」で車を止め9時10分歩き出す。全て越前海岸に沿った歩行で天気も良く、気温も上がり、気持ち良い歩行が続いた。海岸線は風光明媚、写真を取りながら歩行を楽しんだ。11時45分予定の甲楽城バス停につき今回の歩行は完了した。帰りは永平寺を観光し新幹線で帰京した。

以上

